



## 全国学力・学習状況調査の結果から

4月19日に、全国の小6・中3を対象に「全国学力学習状況調査」が実施されました。今年度は「国語」「算数」に加え、「理科」についても調査がありました。

結果について分析をしましたので、本校児童の傾向をお知らせします。「国語」については、全国・県平均と比べて「大変高い」となりました。一方、「算数」「理科」については、全国・県平均と比べて「やや高い」となりました。以下は、正答率に基づいた分析です。



### 【学力調査】正答率が高かったところ

#### 【国語】

出題の趣旨	実際の問題
話し言葉と書き言葉の違いを理解する。	自分の発言に出てくる「きかい」という言葉を、あらためて説明している理由について考える。
漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書く。	元の手紙と校正した物を比較し、筆者が手紙を書くときに気を配ったことは何かを考える。

#### 【算数】

出題の趣旨	実際の問題
被除数に空位のある整数の乗法の計算をする。	1050×4を計算する。
図形を構成する要素に着目して長方形の意味や性質、構成の仕方について理解している。	長方形のプログラムについて、向かい合う辺の長さを書き入れる。【プログラミング】

#### 【理科】

出題の趣旨	実際の問題
問題解決のための観察の視点をもとに、道筋を構想し、自分の考えをもつことができる。	示された観察記録が、どの「問い」を解決するためのものであるかを考える。
提示された資料を、複数の視点で分析して解釈し、自分の考えをもつことができる。	資料をもとにカブトムシの育ち方と主な食べ物の特徴から二次元表のどこにあてはまるのかを考える。

### 【学力調査】正答率が低かったところ

#### 【国語】

出題の趣旨	実際の問題
文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付ける。	【伝え合いの様子の一部】をもとに、元の文章のよさを書く。
(無答が多かったもの) 漢字の出題	漢字で「親しむ」を書く。

#### 【算数】

出題の趣旨	実際の問題
数量が変わっても割合は変わらないことを理解している。	果汁が含まれている飲み物の量を半分にしたときの、果汁の割合について正しい物を選択する。
2つの量が比例関係にある時、未知の数量の求め方と答えを記述できる。	果汁30%含まれている飲み物に果汁が180ml入っているときの飲み物の量の求め方と答え。

#### 【理科】

出題の趣旨	実際の問題
日光は直進することを理解している	光の性質をもとに、鏡を操作して、指定した的に反射させた日光を当てることができる人を選ぶ。
メスシリンダーという器具を理解している。	一定量の液体の体積を測りとる器具の名称を書く。

### 【学力調査】全国・県の結果との比較

国語は、どの問題も、比較的よくできていました。特に、決められた条件に沿って自分の言葉で書く問題についての正答率が、他より高い傾向にありました。

算数では、プログラミングに関する問題は高く、割合に関する問題が低い傾向にありました。

理科では、メスシリンダーの扱いに関する問題で低く、基本を押さえる必要性を感じました。

### 【学習状況調査】 90%以上が「当てはまる」「どちらかといえばあてはまる」と答えたもの

- ・朝食を毎日食べていますか。
- ・学校に行くのは楽しいと思いますか。
- ・人が困っているときは進んで助けていますか。
- ・人の役立つ人間になりたいと思いますか。
- ・いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか。
- ・友達と協力するのは楽しいですか。
- ・学習の中でICT機器を使うのは役立つと思いますか。
- ・学習した内容について、分かった点やよくわからなかった点を見直し次の学習につなげることができていますか。
- ・道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。
- ・国語の勉強は大切だと思いますか。
- ・国語の勉強は将来役立つと思いますか。
- ・算数の勉強は大切だと思いますか。
- ・算数の勉強は将来役立つと思いますか。
- ・算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法はないか考えますか。
- ・算数の授業で公式やきまりを習うときその理由を理解するようにしていますか。
- ・理科の授業の内容はよくわかりますか。
- ・理科の授業で、観察や実験の結果から、どのような事が分かったのか考えていますか。



### 【学習状況調査】全国・県と比較して、高かったもの



- ・読書は好きですか。
- ・5年生までにPC・タブレットなどのICT機器を使ってきた頻度を問う質問
- ・学校での意見交換などで、PC・タブレットなどのICT機器を使っている頻度を問う質問
- ・自分の考えをまとめ、発表する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を使っている頻度を問う質問
- ・毎日の学習で、ICT機器を勉強のために使っている頻度を問う質問

### 学校での取組・家庭での取組

学校では、まず、どの教科においても基礎的な内容の定着を充実させ、学力の土台作りを力を入れます。漢字や計算など、学年相応の学習内容が着実に身に付くように指導します。理科についても基本事項の確認を繰り返し行います。

さらに授業では、日常生活と結び付けて考えたり活用したりできる場面をできるだけ取り入れ、子供たちが興味関心や必要感をもって学習に取り組める工夫をしています。また、自分の考えを伝え合う場の設定も意図的に取り入れます。そして、引き続きタブレットやPCなどのICT機器を効果的に活用し、考えをまとめたり発信したりする手助けにしていきたいと思えます。

御家庭では、今までと同様、宿題や自主学習などを通して、家庭学習をしっかりと行う姿勢を習慣化させるとともに、読書や新聞を読む等、活字に触れる機会を大切にしてください。あわせて、日常生活では、子供たちが、様々なことに興味関心がもてるように、多くの経験をさせていただきたいと思えます。

\*11月の主な予定 詳しくは学年だより等で御確認ください。



11/1	火	修学旅行 1 日目 (6 年生)	13	日	PTA 廃品回収予備日
2	水	修学旅行 2 日目 (6 年生)	17	木	向山祭り (1, 3, 5 年) ジンタ号来校
3	木	文化の日	18	金	向山祭り (2, 4, 6 年)
6	日	避難所開設訓練	22	火	巡回音楽会 クラブ PTA 本部役員会
8	火	クラブ (3 年生は見学)	23	水	勤労感謝の日
10	木	学校保健委員会 (5 年生)	25	金	秋の校外学習 (1 年生)